



今週に入り、気温がぐっと下がり、一気に冬になったような気がします。特に曇りの日は気温が上がらず寒く感じます。風邪などひかないようご注意ください。また、朝は特に冷えるので、マスクをしていると眼鏡が曇ってしまいます。眼鏡を外して駐車場に立っていると、子どもたちが怪訝な顔で私を見ます。そして出てくる言葉が「どうして眼鏡をしていないの？」普段眼鏡をしている私が眼鏡をしていないと、子どもたちには不思議に思えるのでしょうか。「眼鏡が白くなって、みんなの顔がはっきり見えないから外しているんだよ。」と何回答えたことやら。

○ お話の部屋を楽しみました。

11月30日(月)の午後1時から30分程度、保護者の皆さんによる読み聞かせ「お話の部屋」を年少以上のクラスで行いました。今回は8名の保護者に読み聞かせをしていただきました。季節柄、クリスマスに関する絵本もあり、子どもたちは楽しそうにお話に聞き入っていました。読み聞かせをしてくださった保護者の皆さん、ありがとうございました。



○ クリスマスツリーが登場しました。

12月に入り、クリスマスが近づいてきました。園でも2日(水)に職員がクリスマスツリーを出して飾り付けをしました。職員室前フロアに出してありますので、来園された際にご覧ください。

また、園内のいろいろな所にクリスマスを感じさせる掲示をしていますので、そちらもご覧ください。



○ 子どもたちの作品が展示されています。

本紙No.33でお知らせしましたが、年少の子どもたちが作った「ふくろう」が9日(水)まで清武総合支所そばの「きよたけ児童文化センター」1階入口フロアに展示されています。

さらに、本日から21日(月)まで、年中の子どもたちが作った「クリスマス～サンタさん待ってるね～」が大久保小近くにある「清武地区交流センター」で展示されます。例年、地区文化祭が行われていますが、今年は新型コロナウイルスの影響で発表はなく、展示のみ行われます。お時間がありましたら、ご覧になってください。



年少の作品展示

○ 適切な室温と湿度を保ちましょう。

先月28日(土)付けの宮崎日日新聞に厚生労働省が27日に呼び掛けた職場や商業施設で新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐための適切な室温と湿度についての記事が載っていましたので紹介します。

それによりますと、冬場は換気をしながら室温は18℃以上、湿度は40%以上に保つことが大切だそうです。本園は各クラスや保育室に温湿度計があり、エアコンや加湿機能付き空気清浄機を適切に使って

室内環境を整えて子どもたちの健康を確保するよう努めています。また、食事前やトイレの後などの手洗いもしっかり行い、引き続き感染予防に努めていきます。

○ 感染予防に努めましょう。

市内の小中学校や保育園や幼稚園を含む「教育・保育施設等」で児童や職員の新型コロナウイルス感染が相次いで確認されました。いよいよ私たちのすぐ近くまで迫ってきました。不要不急の外出は控え、外出する際はマスク着用等の予防を心がけましょう。報道によりますと、小学校の児童2名はそれぞれ家庭内感染で大人から感染したようです。また、2日(水)に感染が確認された職員のいる中学校で在校生の感染が、3日(木)に「教育・保育施設等」の職員の感染も確認されました。子どもと比べると、大人の行動範囲は広いので感染リスクも高くなるのでしょうか。大人がしっかりと予防に努めることが大切です。

また、園とは直接関係ありませんが、11月30日(月)から3日連続で日向市東郷町、都農町、都城市高崎町の養鶏場で鳥インフルエンザが確認されました。日向市で約4万羽、都農町で約3万羽、都城市で約3万6千羽が殺処分されました。個人的には例え鶏とは言え、むごいと思います。1日でも早く終息することを祈ります。私たちもこれらの地域に車で行ったり、通過したりする場合は、道路に設置してある消毒曹を使用するなどして感染拡大防止に十分に気を付けたいですね。

○ 感染と言えば……

感染症と言えば「新型コロナ」がすぐ頭に浮かびますが、県内では「ヘルパンギーナ」の感染者が増加しているそうです。毎週日曜日、宮崎日日新聞に「県内子ども感染症情報」が掲載されていますが、10月下旬からヘルパンギーナの患者数が増えはじめ、例年の約6倍と多い状態が続いています。年齢別では1～2歳が全体の9割を占めていて、宮崎市周辺を管轄する中央保健所管内(国富町・綾町)では流行警報レベル開始基準値を超えているそうです。

ヘルパンギーナは、咳やくしゃみのしぶきや、便などに含まれるウイルスが手やタオルを介して口に入って感染し、潜伏期間2～4日を経て突然の発熱やのどの痛み、口の粘膜の水膨れなどが見られ、水膨れが破れると痛みが出るようです。そのため、刺激が少ないものなどで脱水症状にならないように注意することが大事だそうです。症状が治まった後でも、長期間、便中にウイルスが排出されるということですので、おむつ処理やトイレ後の手洗いが大切です。

あれもこれもと気を付けなければならないことがたくさんありますが、健康保持のためには「手洗い」をしっかり行うことが基本ですね。そして、できれば手指のアルコール消毒もこまめに行いたいですね。

○ ひまわり畑、第2弾

新型コロナウイルス感染症や鳥インフルエンザなど、暗い話題が続いているので、ここで明るい話題を1つ。11月4日(水)に園のホームページの「園長につき」で、清武地域まちづくり協議会の皆さんが、稲刈りが終わった田にひまわりの種子をまかれ、広い田にひまわりがびっしりと咲いていたことを紹介しましたが、今、別の種類のひまわりが咲き始めているという情報をいただきました。場所は前回と同じく本園の南東側、車で5分弱くらいで



でしょうか、岡交差点を左折して東進、水無橋を渡って永田交差点のちょっと先の道路左側です。早速、3日(木)のお昼に行ってみました。いただいた情報どおり、まだ3分咲き程度でしたが、第1弾に比べて、花や葉の色が明るく感じました。今週末か来週あたりが見ごろかもしれません。近場でもありますので、お時間がある時に、ちょっと見に行ってみられてはいかがでしょうか。